

# お住まいの手引き

## 【結露対策方法】

### 1. 入居者様にご注意頂きたい室内使用方法

#### ◇結露とは？

夏場、冷たい水を入れたコップの外側に水滴がつくのと同一現象です。特に、冬期間は  
その逆が室内の窓ガラス面や壁などで起こる現象が結露です。

#### ◆結露が発生しやすい条件（特に冬期間）

- (1) 室温が高すぎませんか？→外気温との温度差が大きいと結露は発生し易い！
- (2) 入浴、洗濯後の換気を行っていますか（換気扇を廻すなど）？
- (3) 除湿機、換気扇や浴室乾燥機を廻さず、室内に洗濯物を干していませんか？
- (4) 調理の際に、排気扇(レンジ)を必ず廻していますか？
- (5) 大人一人が1日で約 **1.8ℓ** (一升瓶相当)の水蒸気を放出します！
- (6) ポータブルストーブ、ファンヒーターを使用していませんか？  
→排気筒が無いストーブを使用すると、灯油燃焼で**水蒸気が発生する**
- (7) 家具の配置は隙間を設けていますか？  
→部屋に**大型家具の配置**や**家具と壁の隙間が無い**ことで通気が悪くなります！
- (8) 水槽、観葉植物を室内に置いていませんか？ →水蒸気の発生源（蒸発）！
- (9) 室内(サッシ枠)に設置されている換気口が閉じていませんか？  
→鉄筋・鉄骨マンションは、気密性が高く、換気口を開けていないと**通気ができません！**

以上のことにご注意を頂き、快適な日々をお過ごしください！

また、以下のことに心がけて頂ければ、より結露を抑制できます！

- ※ 窓枠やガラス面の結露水をこまめに拭き取る。
- ※ 雨天、降雪でなければ、1日に1回は窓を10分程度開け、空気の入替えをする。
- ※ 可能な限りエアコンディショナー稼働し、室内の余分な水蒸気を強制的に外部に排出する。